

清一級建築士事務所(牛田邸) 見学会 報告書

日 時 平成28年3月24日(木) 午前10時～11時半

場 所 清一級建築士事務所(名古屋市西区則武新町1丁目1-2)

参加者 歴まちびと 12名、 サポーター 1名、 市、公社 3名 計 16名



物件、清一級建築士事務所は、名古屋市「登録地域建造物資産」の第一号であり 平成28年4月以降には取り壊されるということで、急遽、歴まちびとの会として見学会を開催する事になりました。

佐屋街道沿いの商家を移築し 酒類醸造販売の商家として経て大正末期から昭和17年の移築、改修等により 今日までの重みを感じずる内部空間です。

大黒柱は265角 主な通し柱は165角 座敷の梁は390×140となり 見上げると縁の欄間には無双があります。 ガラス戸の腰にも建具に無双が施され上には華麗な組子が嵌められたガラス戸が生活の匂いを感じさせます。

商家、居宅としての役目が終わった7年前からは持ち主の方の事務所として又、建物の保全と管理ということで活用されてきたがここで1世紀半の歴史を閉じる事になりました

歴史とともに法令に対処された苦渋の選択の跡として延焼に掛かるところは本来の機能を見捨ててまで法令優先とされた外壁の処理が保存を考えていく我々にとっては耳の痛い叫び声として聞こえてきました。



文責:後藤(宣)